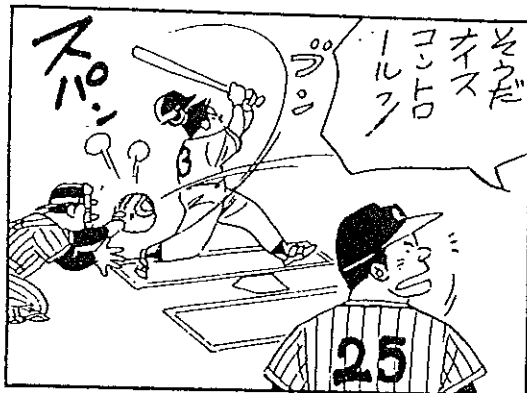


医療マンガby 広岡球志



の疑いが...

はならない。御曹子への過保護

候ども、入道一命を軽じ候は

ぶりでは、御曹子は飾り物とい

# 糖尿病をネジ伏せる

## 患者・予備軍1800万人!!あきらめる前に読め

<70>

健

健康食品を、日々の健康維持のために取り入れる方法が増えている。臨床現場では免疫力をアップすると、その効果を認める医師も多くなった。杏林大学医学部客員教授で九段クリニック(東京・千代田区)の阿部博幸理事長兼院長もその一人。

「糖尿病は治る病気ではなく、血糖を上手にコントロールする病気で、ちょっとした効果がある健康食品を知ると、すぐに経口血糖降下剤をやめてしまう方がいますが、それはいけません。医者と相談して使う。これが健康食品を生かすコツです」と条件を出した阿部院長。その阿部院長が、糖尿病患者に使って効果が出ているというのが国際友好交易(東京・千代田区)の健康食品「美露仙寿」。

「まだ使い始めて間が

## 健康食品の効果

会社員、男性。糖尿病と診断されたのは平成4年。空腹時血糖が202mg/dlだったが、美露仙寿をAさんと同量飲み続けて1か月後、空腹時血糖値は100mg/dlにまで下がった。

「この方の場合、前日の食事の量に多少問題があると思われるので、202mg/dlの数値を少し割り引いて考えても、非常に効果が見られたといっていると思います」



阿部博幸院長

## 飲用1か月で血糖安定 性欲も出た薬とは

◆Aさんは60代の会社員、男性。糖尿病と診断されたのは平成6年。空腹時血糖が132mg/dlだった

現

在、治療に使われているのは、インスリンの分泌を増やすように膵臓に働きかけるスルフォニル尿素剤(SU剤)、腸からの糖の吸収を遅くするα-グルコシダーゼ阻害薬、筋肉のインスリン抵抗をよくするインスリン感受性改善薬の3種類。美露仙寿は、

必量を増やすように膵臓に働きかけるスルフォニル尿素剤(SU剤)、腸からの糖の吸収を遅くするα-グルコシダーゼ阻害薬、筋肉のインスリン抵抗をよくするインスリン感受性改善薬の3種類。美露仙寿は、

「がんを抑制したり、予防効果のあることは間違いありませんが、肝機能に加え、糖尿病にも効果があるというのは、注目に値すると思います」と、阿部院長は高く評価している。

マンカ付き

●生きるためのガイドPART13

△特別取材班▽

飲み屋で使える

### 脳内うんちく

脳は私たちが物を食べ、その中から栄養成分を抽出して取り込み、体を養っている。その仕組みを説明するが、脳は何を栄養として生きているのだろうか。

「脳神経細胞が使う栄養素はブドウ糖のみ。ブドウ糖が神経細胞の生命を保ち、成長の糧になっているのかと、ええ、そうではない。ブドウ糖は活動のエネルギーを食い止めるなり、何らかの影響をおよぼしていると思われませう」

美露仙寿は北京医学大学とアメリカのリカ・イリノイ州立大学免疫研究室の共同研究で開発された。その効果は89年7月、ドイツで開催された国際免疫学会に発表され、世界的に注目を集めた。

「がんを抑制したり、予防効果のあることは間違いありませんが、肝機能に加え、糖尿病にも効果があるというのは、注目に値すると思います」と、阿部院長は高く評価している。